

審議会の概要	
名 称	令和元年度向日市地域福祉計画策定・推進委員会
日 時	令和２年２月１８日（火）午前１０時から午前１１時３０分
場 所	向日市福祉会館 大会議室
出 席 者	（委員）拾井、籠谷、山本、藤田、平井、安田 ※欠席：川本、清水、吉本、高橋
	（幹事）水上、川本、紺野、小畑
	（事務局）山田、井上、松下
議 長	拾井（委員長）
傍 聴 人	な し
議 事	
１ 開 会	
２ （１） 第２期向日市地域福祉計画（前期計画）進捗状況について 事務局から「第２期向日市地域福祉計画（前期計画）進捗状況」について説明。 【質疑応答・助言等】 - 子育て支援に関して、保健センターのトイレにベビーチェアやベビーシートがない。子どもの利用が多い施設なのに、利用者が戸惑われている。改修の予定はないのか。 （事務局）→施設自体が老朽化してきており、建て替えを含めて今後検討が必要な状況である。トイレのみの改修はすぐには予定していない。 - 評価の基準はどうなっているのか。ＡとＢの違いは。 （事務局）→それぞれの所管する個別計画における目標が前提としてあり、それをベースに評価を行っているため、多少のばらつきが見られる。成果が数値化できないものについては、評価基準を作るのも難しい。 - 障がい者支援課所管の「あそびのひろば」について、開催場所は適切なのか？向日市まつりなどの人が多く集まるイベントのときに開催すると、もっとアピールできるのではないか。 （事務局）→今後、市民会館が完成すれば、現在よりも多くの方に参加していただける。実行委員会の中で検討していただきたい。 - 東向日別館前の駐輪場について、通路や点字ブロックを塞ぐなどの状況が見られる。駐輪スペースを拡充する等、改善はできないのか。 （事務局）→駐輪場については市役所の所有ではなく共有スペースであり、各種法令の関係上、駐輪場のスペース拡充は難しい。今後も状況改善に向け、取り組んでいく。 （２） 次期計画策定に向けたアンケート調査について 事務局から「次期計画策定に向けたアンケート調査」について報告。 - 安否確認や声かけ等、ちょっとした近所の触れ合いを望んでいる。また、そうしたことからできると回答している人が多い。ここに注目して、働きかけていくことが重要ではないか。 - 地域福祉活動に参加したいと思っている人たちも結構いるが、そういう人たちが参加し	

ていないという現状がある。昨年の避難所開設訓練で高校生が参加してくれた。若い人が声掛けをすると、今まで反応の薄かった人も喜んで参加してくれたりする。若い人の力、アイデアをもっと取り入れていくとよいのではないか。

- 若い人の回答が残念ながら少ない。アンケートに回答してくれるような方をうまく地域福祉活動に引っ張ってこれるといい。
- 困っておられる当事者からの相談は少ない。周囲の方が心配されて相談に来られるが、ご本人は支援を必要ないと感じられているケースが増えている。最終的に、包括支援センターや市役所に繋がって支援を行っているが、ずいぶん遠回りされていることがある。対象をピンポイントに絞った広報も必要ではないか。
- 自殺の問題について、関心のある人は多いが、キーワードについて知らない方がとても多い。広報の方法について検討する必要がある。
- 自殺の問題について、相談がしたい人はまずどこへ行けばいいのか。まずはここへ相談すれば大丈夫というようなことを周知してもらえるといい。その上で、専門家への支援に繋がられるように機能させなければいけない。

3 閉 会